

はじめに

SPA・pool には、単相 AC200V電源が必要です。  
機種仕様により最大電流値が異なります。(搭載ポンプ数量など)  
事前確認をおこなってください。  
商品側板に『仕様銘板』に電圧・電流等の記載されています。

電源AC200Vについて

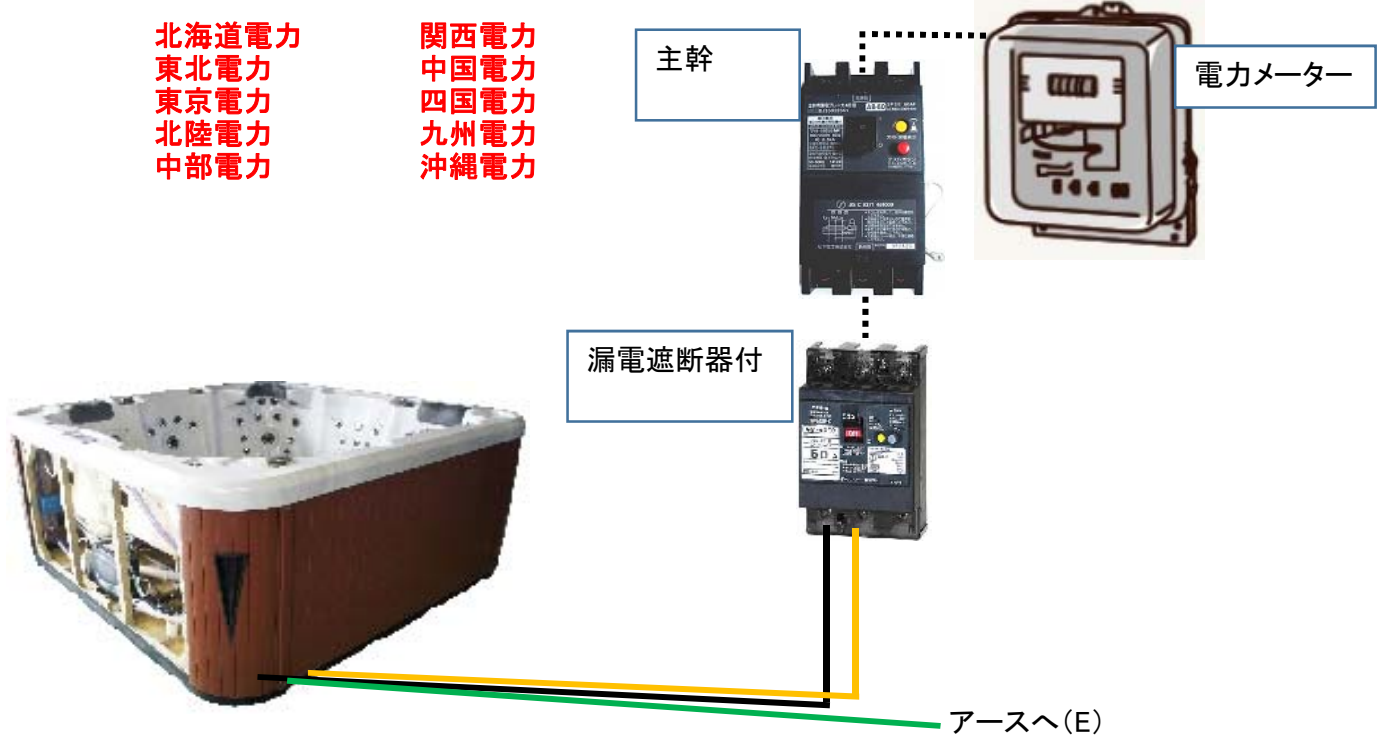
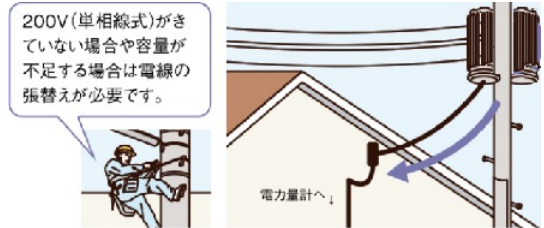
SPA・pool の内部にコントロールBOXがあり、電源線をコネクター接続する構造になっています。  
機器接続には実際必要なのは単相200Vであります。三相200Vを使用される場合には、  
L相(非接地側)・N相(接地側)の結線工事に対応可能です。

電源AC200V導入にあたり、既設又は新設で ご使用までの手順が  
異なりますので説明致します。

- a. 既設・ AC200V機器仕様最大電流値 SPA・pool専用ブレーカ配線接続が  
可能であるか、ご確認ください。電気容量が不足の場合、新設と同様  
のご使用地域の電力会社営業所・サービスステーションへの  
お問い合わせご相談頂きます。
- b. 新設・ 下記、ご使用地域の電力会社営業所・サービスステーションへの  
お問い合わせご相談頂きます。  
お問い合わせの際には、「電気ご使用量のお知らせ」や「振込用紙」などに記載  
しております「お客さま番号」をお手元にご用意のうえ、お申し込みください。  
ご契約プラン・アンペア・名義などを変更するお申込み、ご契約プランに関するご相談は、  
契約変更センターへのご相談をおこなって頂きます。  
AC200V機器仕様最大電流値 SPA・pool専用ブレーカ配線接続が  
電力会社指定の電気工事業者を紹介希望を伝えますと  
電力会社より最寄りの電気工事業者の紹介を頂けます。

AC200Vの申請～電気工事～開通まで  
・一般の需要者に電力を供給する事業者

- 北海道電力
- 東北電力
- 東京電力
- 北陸電力
- 中部電力
- 関西電力
- 中国電力
- 四国電力
- 九州電力
- 沖縄電力



## AC200Vの申請～電気工事～開通までの説明【1】

お客様の地域の**電力会社**へ契約者からの電話問合せ。  
**電力会社**AC100Vの契約をしている。(お客様番号など必要)

出入り業者がない場合

1) 出入りの有る**電力会社指定 工事業者**にAC200V工事依頼をする。

・出入り業者がない場合、**電力会社**に電話して**電力会社指定 工事業者**を紹介してもらう。  
① 新規申請窓口へAC200V開通工事の依頼をする。  
② お客様番号を伝える(現在契約のAC100Vの検針・領収書等記載の番号)  
最寄りの各 **電力会社指定 工事業者**組合を紹介してもらう。  
③ **電力会社指定 工事業者**組合に電話をして**電力会社指定 工事業者**を紹介してもらいAC200V工事依頼をする。

新設、200Vが必要な場合。

既設、200Vが有る場合

2) AC200V工事・申請  
**電力会社指定 工事業者**が申請書作成し**電力会社**に提出をします。  
お客様番号を伝える(現在契約のAC100Vの検針・領収書等記載の番号)

3) 電気メーター・電気メーターBOXの設置  
**電力会社指定 工事業者**が設置工事を行います。

4) 屋内工事等 **電力会社指定 工事業者**が設置工事を行います。  
◆ ブレーカー設置  
一次側ブレーカーBOX・ブレーカー設置(既設主幹ブレーカーが無い場合)  
二次側 漏電遮断機付きブレーカー設置(SPA専用)  
◆ 屋内・屋外 電気機器及び配線ルート  
屋外電気メーター ～ 主幹ブレーカー ～ SPA用 漏電遮断機付きブレーカ設置 ～  
機器接続 (SPA・Pool等)

5) 電力会社の屋内工事検査  
**電力会社**の屋内工事検査があります。**電力会社指定 工事業者** 立ち会い。  
建物側の配線・機器接続確認検査・承認

6) AC200V電気開通工事完了  
SPA・Pool等機器配線接続実施。

【2】 SPA電源線を受電端子接続の説明 7) に続く。

## 【2】 SPA電源線を受電端子接続の説明

### 7) SPA・Pool等機器配線接続実施。

- ・機器配線接続。  
機種により接続する動力線が太くなることに伴い、  
受電端子穴に対して2本の端子挿入が不可の場合、  
別途、分岐用端子台を購入しコントロールBOX付近ドレンパンより  
20cm～30cm以上の高さに取付してください。  
電源線 L相（非接地側）を、取付した端子台で分岐させて  
コントロールBOX内受電端子に接続してください。

### SPA 側板のはずし方

SPA天板に『コントローラー』のある面の側板内部に『コントロールBOX』があります。

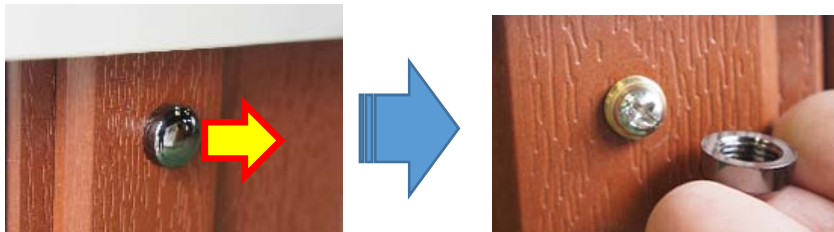


『コントローラー』のある面の側板を外します。

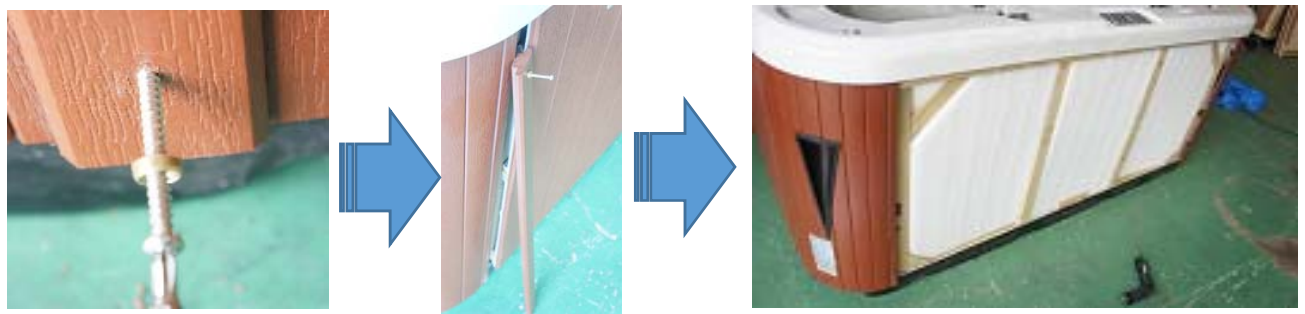
#### 使用する工具(例)

- ・電動インパクトドライバー  
ビット(+No2)
- ・ペンチ
- ・プラスドライバー

- ① 側板に対して左右を押さえている縦柱を外すと側板が外れます。  
側板に関連する縦柱の化粧ビスの銀色キャップをペンチで手前に引き抜きます。



- ② 電動インパクトドライバーで木ねじを外し、縦柱を外します。  
側板の両端の縦柱が外れますと、側板が外れます。  
側板が外れますと、保温プレートが中柱にはまっているので手前に外します。



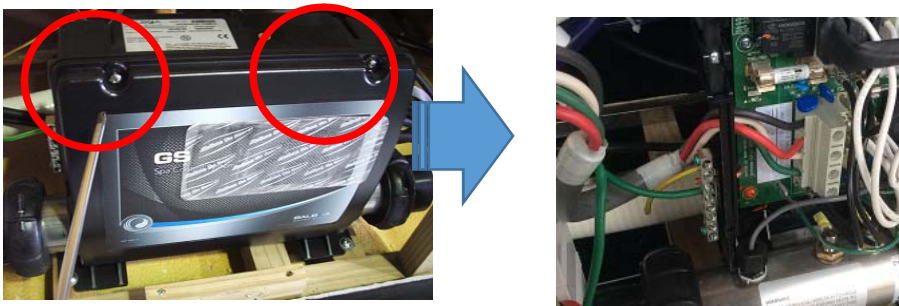
【2】 SPA電源線を受電端子接続の説明 8) に 続く。

## 【2】 SPA電源線を受電端子接続の説明

### 8) SPA・Pool等機器配線接続実施。

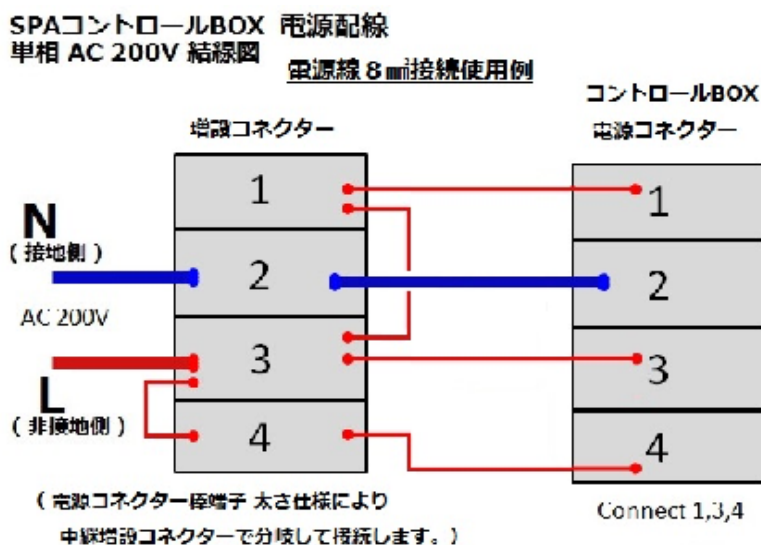
- ・ SPA側板に電源線挿入用の穴を開口して通します。  
結線後、開口穴には、防水処理をおこなってください。
- ・ 機器配線接続。  
機種により接続する動力線が太くなることに伴い、  
受電端子穴に対して2本の端子挿入が不可の場合、  
別途、分岐用端子台を購入しコントロールBOX付近ドレンパンより  
20cm～30cm以上の高さに取り付してください。  
電源線 L相(非接地側)を、取付した端子台で分岐させて  
コントロールBOX内受電端子に接続してください。

- ③ 下部にコントロールBOXが有りますので上部ネジ2本をプラスドライバーで緩めると蓋が外れます。  
コントロールBOXフレームアース端子及びBOX内受電端子に電源線(棒端子)を接続します。



追加、中継端子台に電源線を接続した参考図です。  
N相(接地側)を直接コントロールBOXへ接続される場合、  
中継端子台の端子数はL相(非接地側)のみの分岐となりますので3端子でも可能です。

### 結線参考例



## 【3】 SPAコントロールBOX基板ディップスイッチ設定の説明

9) に 続 く。

### 【3】 SPAコントロールBOX基板ディップスイッチ設定の説明

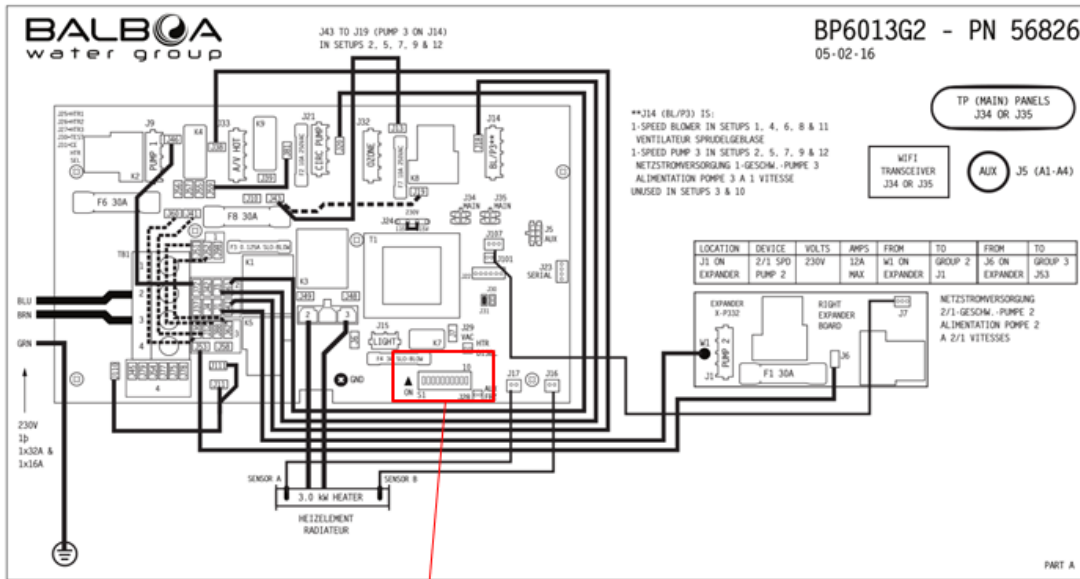
#### 9) SPA・Pool等機器配線接続実施。

コントロールBOX基板のディップスイッチを設定します。  
 (元電源はOFFにした状態で設定してください。)

SPA・Pool等 コントロールBox 設定について

コントロールBOX配線接続が出来ましたら、コントロールBOX基板のディップスイッチを設定します。

#### SPA コントロールBox ディップスイッチ設定



#### ディップスイッチ



すべて、下側 (OFF) に設定。

コントロールBOX基板のディップスイッチをしましたら  
 コントロールBOXの蓋を取付します。

### 【4】 SPAコントローラーによる動作テストの説明

① 浴槽内に水張りをおこないテスト準備をします。

※ 水張りをおこなってから、コントローラー操作をおこないます。水の無い状態のポンプ空運転は、  
 故障の原因となりますので 厳禁 です。  
 必ず水張りをしてから運転ボタン操作をおこなってください。

- ・ LEDライト点灯確認
- ・ プロアーポンプ動作確認
- ・ ジェットポンプ動作確認
- ・ SPA内部(ドレンパン構造)漏洩確認



(機種仕様によりボタン配置が異なります。)

②テスト動作確認完了しましたら、SPA側板取付をします。



◆ 設置・動作テストは、以上です。